ボランティアだより

第34号

あけましておめでとうございます
今年もよろしくおねがいします

太子町社会福祉大会に於いて感謝状を授与されました

～社会福祉法人格取得30周年記念
太子町社会福祉大会～

◀ベアー

なでしこ会▶

▼ふきのとう

▲
あじさい会

◀さくらクラブ

◀ちくちく会

平成29年11月25日(土)太子町役場万葉ホールにて、社会福祉法人格取得30周年記念太子町社会福祉大会が開催されました。

大会では、社会福祉協議会田中会長のあいさつにはじまり、多年にわたり役員として貢献された方々、ご寄附ご寄贈により福祉の向上にご尽力いただいた方々に対して表彰状が、社会福祉事業の発展にご尽力いただいた福祉団体・ボランティアグループに感謝状がそれぞれ授与されました。

その後来賓からのご祝辞をいただき、大会宣言（案）が参加者の拍手で採択され、式典が終了しました。

感謝状を授与された登録ボランティアグループは、なでしこ会、あじさい会、ちくちく会、ベアー、ふきのとう、さくらクラブで、この受賞を機に、今後の益々の活躍を決意されました。

☆ボランティアセンター
いつでも　どこでも　誰でも

大阪府市町村ボランティア連絡会
テーマ別研修会

大阪府市町村ボランティア連絡会主催のテーマ別研修会が、平成29年11月30日(木)大阪社会福祉指導センターで開催されました。

この研修会は、防災学習の実践を通し、誰もが安心して暮らせる地域づくりに向けたヒントを得ることを狙いとして実施されており、太子町からも７名のボランティアリーダーが参加しました。

研修会では、ＮＰＯ法人さくらネットの河田さんから、さくらネットの活動概要や、地域と学校が取り組んだ様々な事例の紹介を通じて、防災を通じた人・町・地域づくりについての報告をお聞きしました。

今回の研修を通じ、『備えていれば、助かる命があること』、『みんなで助かる為に、みんなで取り組むこと』というキーワードや、防災学習が地域づくりにつながり、また地域づくりの活動が防災の取り組みとなることを学びました。

大阪府市町村ボランティア連絡会
河南ブロック交流会

平成29年９月11日(月)大阪狭山市 SAYAKA ホールにて、大阪府市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会が実施されました。当日は、河南ブロック各市町村からボランティアや担当職員76名が参加しました。

まずは、大阪狭山市市民活動支援センターの楠氏よりの講演で、大阪狭山市の魅力や狭山池にまつわる歴史についてなど、興味深いお話をたくさんお聞きしました。

その後は、大阪狭山市ボランティアグループ連絡会の活動発表やグループに分かれての活発な意見交換、さらには、地元の狭山音頭保存会の方々の指導により、狭山音頭を参加者全員で踊るなど、河南ブロックのボランティアの方々のパワーを改めて実感することができました。

中学生の職業体験学習

平成29年11月９日(木)～10日(金)の２日間、太子中学校２年生の生徒たちが社会福祉協議会へ職業体験学習に来てくれました。

職業体験学習では、社会福祉協議会について、共同募金についてなどの学習や、車椅子体験、配食ボランティア活動の体験、福祉センターのお年寄りやつばき作業所の障がい者の方々との交流、また町内各所に設置されている共同募金の募金箱回収など、様々な体験をしてもらいました。

２日間という短い時間でしたが、地域の方々と共に活動している社会福祉協議会のことについて、少しずつですが理解してもらえたのではないでしょうか。

みんなの合い言葉☆
～身近なことから始めよう～

太子町ボランティアセンターでの ボランティア活動紹介コーナー

災害支援ボランティア活動 台風21号被災地域への災害支援ボランティア活動を実施

昨年10月、日本列島を直撃した台風21号22号による豪雨等が原因で、南河内地域の各地で土砂崩れや河川の氾濫など、多くの被害がもたらされました。

特に被害が大きかった河内長野市では、社会福祉協議会による災害ボランティアセンターが立ち上げられ、広くボランティアを募集し被災住居への支援活動が行われました。

そんな中、大阪府社協を通じ太子町社協へも災害支援の協力要請があり、11月９日(木)太子町社協へ登録の災害支援ボランティアの方々をはじめ、有志の方々や職員を合わせて12名によるボランティアワゴンを運行し、災害支援ボランティア活動を行いました。

今回の活動場所となった被災されたお宅では、大阪狭山市社協のボランティアと協力し、敷地や住居へ流入してきた土砂を土嚢袋へ詰め一輪車で運び出す作業を夕方まで行い、全ての土砂を取り除き作業を終えることができました。

今回の台風被害を通じて、災害時の地域での要援護者の安否確認や、災害時の地域住民による助け合いなど、日頃からのご近所付き合いの大切さを再認識すると共に、近隣市町村社協の連携の重要性を再確認する機会となりました。

あっちこっちのいきいきサロンを紹介します！

いきいきサロンとは？

地区福祉委員が主体となり、地域のボランティアの協力を得ながら、地域の高齢者・障がい者の方々が自宅に閉じこもったりしないように、集会所などの集まりやすい場所で生きがいづくりや健康づくりを目的に実施する仲間づくりのサロンで、現在、町内の26か所で開催されています。

ボランティア伝言板

災害支援ボランティア登録にご協力ください！！

昨今の自然災害は、いつどこでどんな規模で発生するか予想がつきにくく“想定外”の規模も珍しくありません。社会福祉協議会では、さまざまな災害を教訓に、平常時から災害支援ボランティア登録を実施し、災害発生時にはできるだけ早期に活動を開始できる体制づくりを進めています。

登録していただいている方に対し、本町内での活動はもとより、町外・府外の災害情報、ボランティアバスやボランティアワゴンを運行する際の情報をメールで一斉送信し、被災地（被災者）のニーズや作業内容、活動日などの情報を伝え、スピーディーに災害支援ボランティアを結集し被災地支援活動を行っていきたいと考えています。ぜひ登録をお願いいたします。

◆登録方法

社会福祉協議会所定の登録用紙に必要事項を記入の上、持参、郵送、ＦＡＸ等の方法により登録をお願いします。

なお、所定の登録用紙は太子町社会福祉協議会ホームページからもダウンロードすることができます。

◆お問合せ

太子町社会福祉協議会
住　所：太子町春日963-1（町立総合福祉センター内）
電　話：98-1311
ＦＡＸ：98-2111

お知らせ

facebook ご利用下さい

平成25年９月より、太子町社協公式 facebook ページがスタートしています。

太子町社協公式ＷＥＢサイトと同様に、行事のお知らせや報告などをＵＰしていきますので、皆さんの『いいね！』をよろしくお願いします。

太子町社協公式 facebook ページ
⇒ http://www.facebook.com/taishi.syakyo

※右のＱＲコードから読み取りが出来ます。

OSAKAボランティア手帳を有償配布しています

太子町ボランティアセンターでは、以前ボランティア登録をされていて、引き続き OSAKA ボランティア手帳を希望される方への有償配布を行っています。（300円／冊：数に限りがありますのでお早めに！）

太子町ボランティアセンターでは、
みなさまの“あたたかい心”をお待ちしています。

平成30年１月１日発行
社会福祉法人 太子町社会福祉協議会

太子町ボランティアセンター
TEL 0721-98-1311・FAX 0721-98-2111
ホームページ http://www.taishi-syakyo.net
Facebook http://www.facebook.com/taishi.syakyo